

大阪市立大学では、ライフサイエンス分野のイノベーション・マネージャー人材育成に取り組んでおります。今年度は、若手対象者向けに全 10 回のセミナーを開催いたします。ぜひご参加ください。

平成 28 年度 イノベーション・マネージャー人材育成セミナー

第 4 回

『抗がん剤の開発と承認審査』

『低分子創薬の未来』

【日 時】	2016 年 9 月 26 日（月） 15:00～17:00（14:30～ 受付開始）
【会 場】	大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第 2 ビル 6 階 大阪市立大学 梅田サテライト 大講義室 101 教室 https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#umeda
【概 要】	① 「抗がん剤の開発と承認審査」 講師：柴辻 正善 氏（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 新薬審査第五部長） 日本発の医薬品シーズについて欧米での臨床試験・開発が先行し、その恩恵が日本ではなかなか受けられないケースが散見される。PMDA では開発初期に必要な品質・非臨床試験及び治験に関する指導・助言を実施し、日本発の革新的な医薬品等の創出をサポートする取り組みを行っている。講演ではそれらの経験から得られた抗がん剤開発と承認審査の現状等を紹介するとともに、抗がん剤実用化のための課題についても論じたい。 ② 「低分子創薬の未来」 講師：大川 滋紀 氏（日本たばこ産業株式会社 執行役員 医薬総合研究所所長） 近年、新薬創出に対するハードルは高くなり製薬企業では疾患領域やプラットフォーム技術などの選択と集中が進んでいる。その大きな要因として、ここ数十年の努力によって生み出された医薬品によりある程度医療アンメットニーズが満たされ、これからの新薬については際立った差別化が要求されること、また有効な薬のない疾患については新規創薬標的を見出すことが困難なことが挙げられる。 本講演では、このような環境下 JT 医薬が取り組む低分子医薬の可能性とオープンイノベーションの重要性について概説したい。
【定 員】	30 名程度（参加費無料）
【対 象】	*講演内容は、若手を対象としています（原則として 40 歳ぐらいまでの方）。 ・大学等の産学官連携コーディネーター、リエゾン、URA、研究支援スタッフで新しく採用（配属）された経験値の浅い若手。研究者、ポスドク、大学院生の方も参加できます。 ・企業の産学官連携もしくは開発担当者でライフサイエンス分野のコーディネーターあるいはリエゾンに関心をお持ちの方。
【申 込】	下記必要事項を記入の上、メールでお申込み下さい。2016 年 9 月 23 日（金）締切。 <件名> 第 4 回 IM セミナー参加申し込み <本文> ①氏名（ふりがな）②所属機関名 ③所属部署 ④所在地（都道府県のみ）⑤電話番号 ⑥E-mail ⑦年齢 ⑧勤務年数 ⑨講師への質問 申込み先 E-mail： sangaku-ocu@ado.osaka-cu.ac.jp
【問合せ】	大阪市立大学 新産業創生研究センター（担当 西宇・鎌田） TEL：06-6645-3887 e-mail： sangaku-ocu@ado.osaka-cu.ac.jp

*ご連絡いただいた申込み事項は、本セミナーの管理業務および本学が実施します行事のご案内以外には使用いたしません。

会場案内図

大阪市立大学 梅田サテライト（大阪駅前第2ビル6階）大講義室 101 教室



梅田サテライト(大阪駅前第2ビル6階)教室等配置図



(アクセス)

- ・北新地駅（JR東西線）より1分（東改札口直結）
- ・西梅田・東梅田駅（大阪市営地下鉄）より3分
- ・梅田駅（阪神）より2分
- ・梅田駅（阪急）より7分
- ・梅田駅（大阪市営地下鉄）より3分
- ・大阪駅（JR環状線・東海道線）より3分